

夢を追い 空翔ける



令和6年4月12日（金）埼玉県立戸田翔陽高等学校 学校通信第1号

「はしご」のような学校に

生徒、保護者、地域の皆さま、この度、戸田翔陽高等学校長を拝命した鈴木健と申します。よろしくお願いいたします。

本校は今年で20年目を迎えましたが、実は私、設立時にも本校に勤務しており、18年ぶりに帰ってまいりました。私が本校を離れていた間に変わったことも沢山ありますが、この学校通信のタイトルのように、生徒の夢を応援する学校という根幹にゆきがないことにほっとしています。



さて、20数年前、戸田翔陽高校（当時は「南部地区パレットスクール」と呼んでいました）の準備をする中で、当時の校長、教頭、先輩の先生方と「新しい学校はどういう学校にしたいか？」ということ、様々な場で何度も話し合いました。その時に私がよく言っていたのは「新しい学校は『はしご』のような学校にしたい」ということでした。

人は生まれてくる時代や場所を選べません。持って生まれる才能や資質も様々です。しかし、それはそれとして、人は自分の生き方を自分で決めることができます。一人ひとりが自分のなりたいようになる、少なくともそうなるために挑戦できる、社会的、経済的な上昇のチャンスはすべての人にある、それが近代社会の基本原則である自由と平等というものでしょう。そして学校や教員の役割は、そういった生徒たちの後押しをして、一人では手の届きにくいところに手を届かせてあげること、つまり「はしご」です。

近年は若い人たちの間に、家庭の経済力や様々な才能等、先天的な条件に恵まれなかったことを「ガチャに外れた」などと言い、それだけで人生が決まってしまうかのように考える風潮があります。また、マスコミなどもそのことに警鐘を鳴らすのではなく、なかば肯定してしまっているようです。しかし私は、戸田翔陽高校はそのような風潮に抗う学校でありたいと考えます。

生徒の皆さんは、ぜひ自分で自分の夢、生きる目的や意味を考えてください。もし一人で考えるのが難しければ、保護者や先生、周囲の大人の人に相談するのもいいでしょう。しかし、最終的にそれを決めるのは自分自身です。

そして皆さんの夢が決まれば、戸田翔陽高校の先生方はそれを全力で応援するでしょう。本校が、夢を追う皆さんにとって丈夫で頼れる「はしご」になればいいな、と思います。

令和6年4月12日

埼玉県立戸田翔陽高等学校長 鈴木 健

入学おめでとう！！

4月9日（火）無事に入学式を挙行することができました。新入生の皆さんは緊張した面持ちでしたが、呼名の返事も姿勢もとても素晴らしいものでした。

新入生誓いの言葉では、「誰かの心の薬になるような言葉を紡ぎたい」、また、「チャンス・チャレンジ・チェンジを大切にしながらも、『チャージ』という『休息』も加えながら頑張りたい」、と頼もしい誓いを立ててくれました。

まだまだ不安も多くあるところだと思いますが、教職員一同、生徒一人一人に寄り添いながら、共に歩んでまいります。新入生の皆さん、保護者の皆さん、改めてご入学おめでとうございます！！



創立20周年！！

お陰様で、戸田翔陽高校は創立20周年を迎えました！！

今年度はすべての行事に「20周年記念」が付きます。文化祭や体育祭を中心に、今までの識見や経験を活かしつつ、更に本校の教育活動を充実させてまいります！！今後とも戸田翔陽高校をよろしく願っています。



埼玉県でオンリーワンの学校です！

埼玉県で「唯一」の昼夜開講の3部制高校です！Ⅰ部（午前部）、Ⅱ部（午後部）、Ⅲ部（夜間部）があります。単位制なので、自分の時間帯以外の授業も選択して、74単位以上を修得すれば3年間で卒業できます！

また、総合学科なので、普通科と専門学科（特に福祉と商業）のいいとこ取り！！自分の興味や関心、進路希望に合わせて学べます。

英検や漢検などの資格取得やインターンシップやボランティア活動も、卒業の単位として認められます！！



【今後の予定】

4月20日（土）PTA・後援会理事会

4月30日（火）学校公開

本校の学校通信は
ホームページからも
見られます。

